



発行所 津市役所三 社 津市 津市 津市
 兼行 山口 謙 印 会 2
 集人 山 共 有
 印刷所 共有
 定価

ひもとく読書に
 明けゆく
 文化

消防団長会議開かる

県下二百余名が津漁協ホールにて

さる九月十七日静岡県消防団長会議が午前十時から、焼津漁業協同組合ホールで開会され、県総裁齊藤知事、県下市町村消防団長、その他関係者を含めた二百余名が集りました。



この日各支部から提案協議された事項の概要は、
 一、消防団員等公務災害補償責任共済基金の従たる事務所設置について(賀茂支部)
 二、危険物取扱主任者及び映写技術者の資格試験について(田方支部)
 三、試験内容、程度等について各市町村とも区々であるから県に委託試験制度を設け統一的に試

験を実施されたい。
 三、消防訓練実施について(駿東支部)「積極的に訓練を行い志気を昂揚し益々団結を強固にし住民の期待に副う消防態勢の確立を期したい。」
 四、目的税として消防税の法制化の要望について(富士支部)
 「地方税法の市町村税賦課税目中に目的税として消防税を創設されたい。」
 五、警報サイレンの電気料金免除運動について(清庵支部)「各市町村に設置されている警報用サイレンの電気料金について免除運動を展開して電力会社の理解と協力を求めこの免除料金を消防施設に充当いたしたい」
 六、消防殉職者の護国神社合祀について(安静支部)
 「殉職者の遺徳を顕彰するため殉職消防団員は護国神社或いは靖国神社に合祀せられるようされたい。」
 七、火災予防の強化と防火思想の普及徹底について(志太支部)
 「防火思想の普及に努め無火災郷土静岡県の繁栄を期したい」
 八、消防団員の定数及び給与基準の統一と補助金について(榛原

支部)
 「町村規模に適した団員定数と県下統一した給与基準を設定し県費補助金を交付されたい。」
 九、消防施設の整備強化とこれに伴う国、県の補助金について(小笠支部)
 「消防施設強化のため補助金交付の対策に中古消防車も認められたい。」
 一〇、静岡県消防研究所の設置について(周智支部)
 「消防機械器具の設備及び資材の検査ならびに消防に関する化学的研究技術的試験を行う消防研究所を県に設置されたい。」
 一一、消防施設強化の国庫補助金増額について(警田支部)
 「自治体消防の施設備拡充強化を図るため、消防施設に対する国庫補助金を増額されたい。」
 一二、消防機関要員の養成強化について(西遠支部)

共同募金

10月1日～31日



第1回 原水爆禁止焼津大会

さる九月十四日、「原水爆禁止焼津大会」が午後一時より焼津四小学校講堂で開かれ、市内婦人会、地区労、青年団、その他各種団体の約五百名の人々が集まりました。この日会場には久保山すすさんの顔も見えておりました。「久保山さんのような悲劇を二度と繰り返さないように」と大会はすめられて、のち世界政治経済研究所の中山信天氏の講演、映画「無眼のひとみ」などが上映されて、午後六時幕を閉じました。

「みんなの友情と好意はすなわにうけておきなさい。そのかわり、わたくしからのみないことがある。それはきみがみんなからうけた人の友情を他の人々に返してもらいたいということだ。そうするとまた、その人々が他の人々に友情を返す...というようにしていつたら、この世のなかほとんど美しい住みよい社会になるだろう。いまでもいいからせひやつてもらいたいものだ。」と、先生はしん

「消防機械の増強に伴い機関要員の強化を図るため機関科講習

「赤い羽根十周年記念作文コンクール受賞作品、一中学生」を層強力に実施されたい。」なお会議は正午閉会しました。

「みんなの友情と好意はすなわにうけておきなさい。そのかわり、わたくしからのみないことがある。それはきみがみんなからうけた人の友情を他の人々に返してもらいたいということだ。そうするとまた、その人々が他の人々に友情を返す...というようにしていつたら、この世のなかほとんど美しい住みよい社会になるだろう。いまでもいいからせひやつてもらいたいものだ。」と、先生はしん

「赤い羽根十周年記念作文コンクール受賞作品、一中学生」を層強力に実施されたい。」なお会議は正午閉会しました。

部落は政治の原動力

青年は未来を築く

最近各地に「町づくり」「村づくり」の声が聞かれます。自分達の町や村を自分達の手で立派に築き上げようとするたくましい声です。「政治をよくする原動力は部落にある。」と云われ住民の自覚による起ち上りは大変強いもので

す。焼津市にも、ご存知のように、本年大富の大島部落がモデル団体として表彰されました。勿論部落の人達は報酬を望んでやつたことではないのです。区長の村田政治さんは「わしらの部落は農地が少くて貧乏なのだから、一生懸命やらなければならなかつたんですよ」と軽くは云つていますが、区長さんをはじめこれをとりまく部落の人達の長年の苦勞は決してなまやさしいものではなかつたでしょう。

また、これに刺激された石津地区でも、区長の大沢惣一さんが世話役になつて、さる九月十日「郷土をよくする会」が発足し土木、建設、産業、自治、観光、生活文化等の発展に区民がこぞつて活発な活動をおこすことになりました。また一方このような会を結成しない他の地区にも、それにおとらぬ活動を展開している人達は勿論あると思ひます。

とてさる九月十三日、大富公民館には区長、婦人会、青年団等各団体の人達が集り、「各種団体懇談会」が開かれました。まずこの会の開会が予定時間の午後十二時三十分を経過した事から

※※※
とてさる九月十三日、大富公民館には区長、婦人会、青年団等各団体の人達が集り、「各種団体懇談会」が開かれました。まずこの会の開会が予定時間の午後十二時三十分を経過した事から



「時間はどうしたら守られるか」と云う問題から討議を始めました。その中から意見を少し拾つてみますと、①集会などで時間を守らな

る。③集会の時間は作業を打ち切る時間ではないから作業は時間前に二心片付けておく。④嫁は姑や家人に気がねして、つい時間に遅れたり、欠席したりする。一そして助言者として招かれた奥の郷土をよくする会の石原氏は、この問題について、他の地区で実行している例をとり、ある部落では集会の時間を守ろうと役員にかぎらず順番に当番で会場の準備をやつてもらおう、そうすると時間に遅れて来る人の事が気にか

り、自然誰れも自覚する。また、時間前にお互いに「さあ出掛けましょう」と声をかけ合つて行くと云う方法もあると語り、嫁が家人に気がねすると云う問題には、家ごとに小さな黒板をもうけ、家人は誰れでも自分の予定を記しておく、そうすることに於て嫁の集事も事前に家人に判つて、時間の間際になつて云いしがるような事も少なくなつたと語りました。

てきているが、また家人、ことに主人達のめざめが遅い。⑤老年は過去を語り青年は未来を語ると云われるように、若い者は新しい教育を受けて考え方が進歩的だが、親父さん達は古い教育のヨリかたまりでどうしても親父さん達を主にした学級のようなものが必要だ。と部落社会学級の必要性を誰も認めていた。

これらについて石原氏はやはり実例にもとずいて、ある部落では、みんな二十才代の区長を選んで一切をその人にまかせたら、その一年でモデル部落になつたと云う例があります。若い人達は新しい教育を受けているだけに、もの考えが建設的で研究心に富んでいるものです。とかく親父さん達は若者のやる事は、と、きくする事が多いようですが、それは誤りです。またある部落ではよく学び、よく働きよく遊べくと云う教訓をとなえ実施しております。まず集会もち意見を交換したり研究を発表しあう。そして合理的、能率的な仕事を、つまり一日で三百分の仕事をすれば、あとの一日はゆつくり遊べるのです。ですから、こゝでは休日には総ての仕事を休みます。

またある家庭は村の扶助まで受けていた。家人が不健康で満足に働ける事が出来ない。そこで隣人達が暇をみて田畑を作つてやつたりする。その家の人は食べ物もほんのそまつなものしか食べておられない隣人はそこで話し合つた、どうしたらその家人が働けるようになるかを、そして働く事の出来る体をつくつてやるのが先決問題だと云う結論が出て、それからその家人の中で少しは働けそうな者に畑で色々な野菜などつくらせてそれを自給させた。ついにその人達も次第に健康をとりもどし、よく働く事も出来いつかは扶助も解除され、たくさん貯金すら出来たと云う事です。この様に村づくりはつねに根本の問題に重点をおく事が一番大切な事ではないでしょうか。と語りました。

(写真大富地区の懇談会の模様)
川で食器など洗う習慣はやめよう

今年伝染病が比較的少ないと思つていた矢先、さる九月十二日藤枝西高校に赤痢の集団発生があり、再び増発の兆候があります。藤枝西高校の患者の中には焼津から通学している生徒が六名もありました。この集団発生の原因は調査の結果、井戸水の汚染によるものと判りました。毎年九月という月は、赤痢を始め伝染病の多い月です。これは八月は「水、ナマ物」等に気をつけるが、九月になると気候もよくなるため、注意を怠りがちになるのが原因のようです。また寝冷えなどもそうです。ところで、私達の日常生活に「水」の大切な事は申すまでもありませんが、私達は「水」の利用に対して案外無神経なところがあるのではないのでしょうか。その最

もよくない例に、今だに農村あたりに行きますと、裏の川で「おひつ」を洗つたり、はては「野菜」などもシャブシャブ。これは単に農村地帯だけではないに、どうかすると市街地の「ドブ川」でもやつております。川で洗つた「おひつ」や「野菜」は多分あとで井戸で洗うのですが、川の水はきれいに見えても油断の出来ないものです。「あとで水洗い」した程度では大腸菌や赤痢菌はとれるものではないです。特に最近には田にホリドールや、バラチオンを撒いたり、時には、し尿なども撒くのですからそれが川に流れ込むのは当然です。西高校の井戸水の汚染は浅い井戸に大腸菌や、赤痢菌がしみ通つてあの大変な事なつたのです。川で「食器」など洗うような悪い習慣はせびやめて下さい。

十月の行事

- 1日 定例教育委員会 (教育)
- 2日 市内小学校連合体育大会 (教育)
- 3日 小川地区敬老会 (福祉)
- 4日 日赤赤団結成式 (福祉)
- 7日 和田地区敬老会 (福祉)
- 8日 焼津地区敬老会 (福祉)
- 8日 民生委員協議会 (福祉)
- 8日 焼津地区敬老会 (福祉)
- 10日 農業委員会 (農委)
- 15日 世帯更生資金貸付調査委員会 (福祉)

農地を転用するときには

必ず農業委員会へ届出を

農地を宅地その他のものに転用 農知事の許可を取った後、その土 するため、農地法の規定によつて 地を申請の目的に使用した場合、

農地転用確認願

(様式)

一、転用前の土地の表示

土地の所在	地番	地目	地積	摘要
外筆	合計	面積		

二、許可指令番号及年月日

昭和 年 月 日

五条許可

四、使用目的

三、現況地目変更完了年月日

昭和 年 月 日

右の土地は許可された使用目的に転用されることを確認願います

昭和 年 月 日

農地転用者 住所 氏名

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

住所

氏名

【分娩の際は必ず助産婦にかゝり ましよ】

妊娠中毎月診断をう けた助産婦さんは、 生れてしまつた時には産婦は勿論 生れてしまつた時に産婦は勿論 生れてしまつた時に産婦は勿論

第12回

お産について

力になつてくたさい ます。そうすればお 産も非常に軽くなり

おそろしい産じよく熱にもかゝら ぬように用心してくれませう。

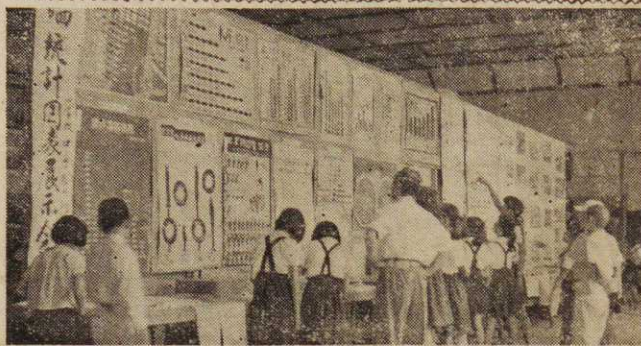
赤ちゃんの手当 生れてすぐ元 氣よく泣いたらガーゼをよく顔を ふいて眼や口、鼻や耳に汚物が入 らないようにします。タオルカサ

人口動態

(8月末日) 集計分

世帯	12,720	人口	70,108
出生	1,304	死亡	414
産婦	14	婚姻	14
離婚	5		

登記所に地目変換の申告をするこ とになつてゐることは、すでに皆 さま御承知の通りであります。今 後登記所に地目変換の申告をする 場合には農業委員会長の「転用 事実確認書」を添付しないと登記 所で受けないことに規定されま したので、その場合は上記の様式 による「農地転用確認願」を一連 農業委員会に提出して、確認を得 た上で、それを添えて登記所に申 告して下さい。



楽しかつた夏休み ぼくらの作品展示会

たのしい夏休み、よい子 たちは山へ行つていろいろ なめすらしい虫をつかまし たり、海に出かけてきれいな 貝がらを集めたり、家の 裏庭のすみすみにすてられた空 間で汽車を作つたり、お 父さんや、お母さん、お友 達の似顔をかいたりして、 長いと思つた夏休みも、ま たたく間に終つてしまいま した。そしてみんなの作品 の展示会が、さる九月十五 日から十七日まで、市講堂 で開かれました。

また市で初の統計図表の 展示会も行われ、焼津市の 産業に係した資料を上手 に図で表わしてありました

【助産婦が間に合わぬ時の処置】 助産婦さんが来るのに時間がかか つて間に合わないで、赤ちゃんが 生れてしまつた時には産婦は勿論 生れてしまつた時に産婦は勿論 生れてしまつた時に産婦は勿論

ラシでも清潔な布にくるりと包み 冬は湯たんぽなどを入れてよく温 めておきます。生れた赤ちゃんに はこの保温がなにより大切です。 生れてすぐ元氣に泣かない時は軽 く背中をたいてやります。

産婦の手当 赤ちゃんが生れたら お母さんのお腹はあまりしめつ けない程度に腹帯をします。これ は子宮の収縮を助け、出血を少く しお産後急に腹圧が下るのを防ぐ ためです。

胎盤の娩出 赤ちゃんが生れて から十分か二十分してから産と 云つて胎盤が娩出されるのが普通

【産後の養生】 心身の安静 よく眠ることが母 体の快復には大切です。産後一 二日は絶対に安静して下さい。授 乳時にはからだを横にしてもよろ しい、二三日したら床の上に乗 つて食事をし、一週間からは少 し歩いてもらひつかえありません おりものもなくなり、熱もなけれ ば三週間位で床上げて入浴も出 来ます。

食物 栄養のある消化のよいも のでしたらなんでも食べて下さい 産後一日二日はかゆいで、その あとは、常食でさしつかえありま せん。おかゆに梅干は昔のこと、 おかずに限度はありません。お乳 の出る工夫をして下さい。

タバコは 市内の店で 買いましょ

納税宣伝及び 慰安映画会

10月1日 小川中学校校庭
10月2日 石津水天宮
10月3日 和田小学校校庭
10月4日 浜当目広場

【上映映画】青沢(納税映画) 森繁の新人社員、ニユース、マンガ

LPLコートコンサート

日時 十月十七日(木)

場所 焼津高校音楽室

曲目

- オークストラの為の 協奏曲
- 青少年の為の管絃楽 入門

フリートウン

○ 導入部とロンド・カ

フリチオーン

サンサトニス他

解説 海崎 忠良

主催 V O D

第32回

解説 海崎 忠良

主催 V O D

文化祭の日どり決る

10月27日～11月11日

いつしか秋も深まって、人の心も落ち付き、ゆとりをとりもどします。この頃になり、各々で文化の日を中心とした文化祭が行われます。行事予定は下表の通りであり、市民のみならず、市民のみなさまの一人でも多くの参加を希望致しております。

月 日	種 目	内 容	備 考
10月27日	サイクリング	文化祭宣伝パレード	部員の外に多数の参加を望む
10月27日	市民芸能大会	民謡、歌謡曲、寸劇、落語、浪花節、その他	申込10月15日迄に教育委員会へ
11月未定	俳句会	題随意 三句一組 特選及出席者互選	申込10月10日迄に教育委員会へ
11月2日	音楽会	独唱、合唱(純音楽)	投稿〆切10月23日厳守 宛先教育委員会
11月3日	短歌会	雑誌一首 選者遠山光栄	搬入10月30日 搬出11月8日
11月4日	前夜祭	仮装行列大会	搬入11月8日 搬出11月11日
11月5日～7日	市民展	書、絵画(日、洋) 写真、工芸、民芸、その他	
11月9日～11日	市民展	生花、服装	

は痛ましいものです。

タネマキ

【草花】前月にまかなかつ
たものと、スイートアリッサム、キヤンテイタフト、コスミジウム、ゴデチャ、煙金魚草、カスミノウ、ワスレナグサ、モクセイソウ、ネ

さし芽

【草花】セラニユーム、トコナツ、モスフロックス。
【花木】牡丹の枝つぎ台木として、牡丹の実生苗か、芍薬の根かを使います。

つぎ木

【草花】アルメリヤ、アカンサス、福寿草、オタマキ、アワモリソウ、イカリソウ、フランスシユロク。

取り木

夏の間に取り木法を行つて、発根十分となつたものは、今月に切取つて植付けます。

四季の家庭園藝

モフィラ、クロダネソウ、フロックス、フロナデシコ、ストック、美女桜、トリカブト、モミジアオイ、クレマチス、月見草、日本桜草、アマリスなど(以上露地)

株分け

【草花】アルメリヤ、アカンサス、福寿草、オタマキ、アワモリソウ、イカリソウ、フランスシユロク、シヤスタデーシー、ツリカ

十月は今まで生育をつづけてきた植物が、内容を充実して、いよいよ冬を迎える準備をする大切な時期です。寒地では霜が降り初雪が降る月。植物は本来、自營的にそれにそなえる諸準備を進めるものですが、天候次第では不覚をとらぬ場合がないとは、私達の環境を明るくする

【草花】前月にまかなかつたものと、スイートアリッサム、キヤンテイタフト、コスミジウム、ゴデチャ、煙金魚草、カスミノウ、ワスレナグサ、モクセイソウ、ネ

【草花】アルメリヤ、アカンサス、福寿草、オタマキ、アワモリソウ、イカリソウ、フランスシユロク、シヤスタデーシー、ツリカ

必ず受けよう ツベルクリン注射

- (ツベルクリン注射)
- 日 場 所 時 間
- 7日和田公民館后1時半～3時半 成道寺
 - 8日 成道寺
 - 9日 和田漁協
 - 12日 栄田神社
 - 14日 小川公民館
 - 15日 石津水天宮
 - 16日 石津公会堂
 - 19日 小川新地公会堂
- (ツ反心検査、BCG接種、レントゲン撮影)
- 9日 和田公民館 前10時～3時
 - 10日 成道寺
 - 11日 和田漁協
 - 14日 栄田神社
 - 16日 小川公民館
 - 17日 石津水天宮
 - 18日 石津公会堂
 - 19日 小川新地公会堂

市民課だより

- 1日和田健康相談、豊田部落座談会
- 2日和田健康相談、豊田部落座談会
- 3日小川小検便、豊田部落座談会
- 4日小川小検便、豊田部落座談会
- 5日豊田部落座談会、東益津健康相談
- 7日和田健康相談、豊田部落座談会
- 8日小川地区補導員講習会、東益津地区補導員講習会、訪問
- 9日和田地区補導員講習会、豊田地区補導員講習会、訪問
- 10日大富地区補導講習会、豊田地区補導員講習会、訪問
- 11日焼津地区妊婦一斉検診、訪問
- 12日訪問
- 13日東益津地区離乳食栄養講習会
- 14日訪問、焼津地区妊婦一斉検診
- 15日小川地区妊婦一斉検診、訪問
- 16日大富地区妊婦一斉検診、訪問
- 17日和田地区妊婦一斉検診、訪問
- 18日東益津地区妊婦一斉検診、訪問
- 19日豊田地区妊婦一斉検診、訪問
- 21日焼津地区乳児検診、訪問
- 22日焼津地区乳児検診、訪問
- 23日東益津地区乳児検診、訪問
- 24日西小学校検便
- 25日西小学校検便
- 26日訪問
- 28日小川乳児検診、訪問
- 29日小川乳児検診
- 30日大富乳児検診
- 31日和田乳児検診

火災が起つたら!

119番

浄水場にも連絡を

3310番